

室内環境学会のご案内

人はその生活の大部分を室内で過ごしていることを考えると、人の健康保護のみならず快適な環境という観点からも室内環境問題は極めて重要な課題となっています。そこで、色々な分野の研究者・実務者等が集まり、室内環境問題について意見交換し、さらに快適環境の創造に向けて実際に活動できる場として1994年9月に「室内環境研究会」が誕生し、1998年11月「室内環境学会」と名称を変更しました。2013年5月には一般社団法人として認可され、2014年に20周年を迎えます。今後、更なる発展をめざし、さまざまな角度から室内環境の問題解決に取り組みたいと考えています。室内環境に関心をお持ちの方々多数のご入会をお待ちしております。

学会の研究テーマ

- ◎室内環境因子の動態解明・モニタリング
- ◎室内環境因子への曝露・健康影響評価
- ◎快適環境の評価・創造 など

学会の事業活動

● 学術大会および講演会の開催

学術大会(年1回開催)では、毎年100件前後の発表と活発な議論がなされております。また、室内環境に関連する講演会も頻繁に開催し、室内環境に関する情報、技術の提供を行っております。

平成26年 室内環境学会学術大会
2014年 12月 5日(金)・6日(土)
工学院大学 新宿キャンパス

大会長 柳 宇 (工学院大学建築学部)
メインテーマ「室内環境の未来をみすえて」



平成 25 年室内環境学会学術大会

20th Anniversary

● 学会誌・ニュースレターの発行

年2回発行の学会誌では、原著論文や調査資料などに加え、論文中の用語解説や会員によるエッセイ、推薦図書の手評など、バラエティーに溢れた情報発信をしております。また、年6回発行のニュースレターにより、講演会や関連学会についての情報などをお届けしております。



● 研究テーマに応じた分科会等の活動

現在、化学物質分科会、燃焼器具分科会、微生物分科会、地域文化保全分科会が活動しております。メンバーは随時受け付けておりますので、学会ホームページをご覧ください。

● 関連学協会・企業との交流および協力

日本建築学会や日本エアロゾル学会、日本臨床環境医学会、におい・かおり環境協会等の関連学会とは、学術大会や講演会などを相互に協賛や共催という形で開催しております。また、産・学・官が交流・連携する機会を積極的に設け、室内環境学会の研究者および実務者の研究技術・研究成果を事業や政策に役立てています。

● 調査研究助成制度

会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、室内環境に関わる調査研究等に対する助成を行っております。また、調査研究助成制度の基金を募集しております。

随時会員募集中です

会員の種類

正会員	本会の目的に賛同して入会した者	¥5,000/年会費
学生会員	正会員に準ずる者で、大学・大学院等に在学する者	¥1,000/年会費
法人会員	本会の目的に賛同して、入会した団体	1口¥30,000/年会費
シニア会員	概ね60歳以上で常勤の職を持たず、自らシニア会員であることを希望し、本会の目的に賛同して入会した者	¥3,000/年会費
商標会員	室内環境学会標準法準拠の商標の使用・管理を許可された団体あるいは個人	1口¥50,000/年会費

会員特典 学会誌(年2回)の無料配布(法人会員は2部)・ニュースレターの配信
学会が主催する学術大会および講演会・セミナー等への参加費無料または割引
学会誌掲載論文等のダウンロード など

